

大垣市多文化共生推進指針(H29～R03) 令和元年度事業実績 令和2年度事業計画



令和2年6月
大垣市まちづくり推進課

目 次

1	大垣市多文化共生推進指針の概要	1
---	-----------------------	---

2	令和元年度事業実績・令和2年度事業計画一覧	3
---	-----------------------------	---

1 大垣市多文化共生推進指針の概要

(1) 指針の位置づけ

大垣市多文化共生推進指針は、「大垣市未来ビジョン」を上位計画とし、第1期基本計画の施策「多文化共生の推進」部門の個別計画として、本市の多文化共生、国際交流等の推進施策の方向性を明らかにするものです。

(2) 指針の期間

平成29年度～令和3年度（5年間）

(3) 基本理念

互いに理解を深め、多様性を活かした多文化共生の地域社会

(4) 基本目標

① 外国人市民の日本語能力向上

外国人市民と日本人市民が相互理解を深め地域社会で共生していくため、外国人市民の日本語習得を推進します。また、外国人児童生徒が地域社会はもとより、グローバル人材として活躍できるよう、日本語学習を含む外国人児童生徒の学習支援を推進します。

② 外国人市民に対する相談体制と情報提供の充実

来日直後の外国人市民などに生活に必要な情報を提供するため、多言語による相談体制を充実するとともに、ICTを活用するなど多様な方法で情報提供します。

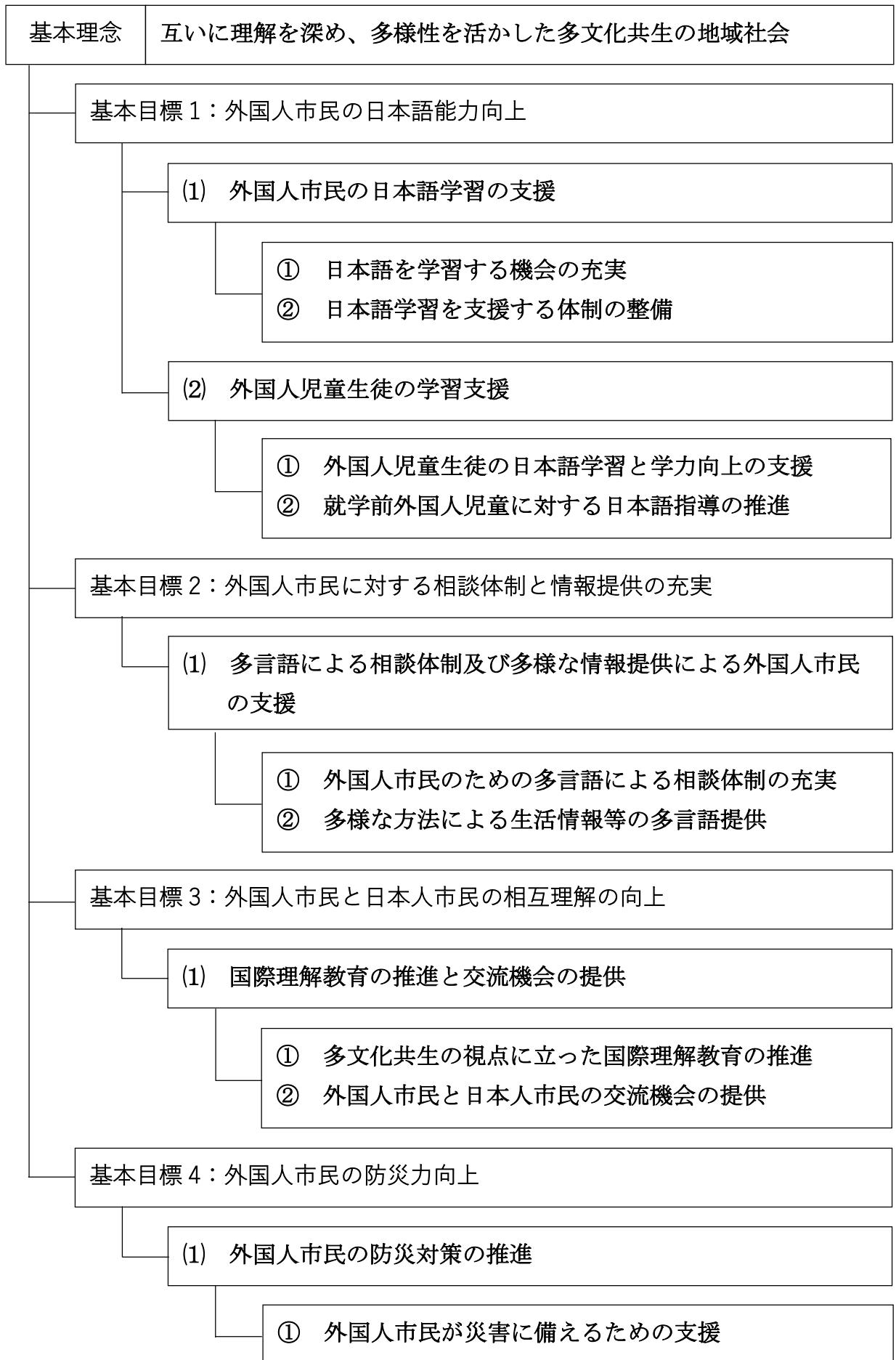
③ 外国人市民と日本人市民の相互理解の向上

外国人市民と日本人市民の相互理解の向上を図るため、日本人児童生徒への多文化共生の視点に立った国際理解教育を推進するとともに、市民同士が交流する機会を提供します。

④ 外国人市民の防災力向上

外国人市民の防災への関心が高まっていることを受け、多言語による防災訓練の実施や、災害時において外国人市民を支援するための体制整備などの防災対策を推進します。

(5) 施策体系図



2 大垣市多文化共生推進指針・令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画一覧(全42事業)

◎基本目標1：外国人市民の日本語能力の向上(10事業)

○1-(1) 外国人市民の日本語学習の支援

施策名		①日本語を学習する機会の充実				
施策内容		外国人市民の日本語習得を支援するため、日本語教室や、マンツーマン方式の日本語学習などの学習機会を充実します。				
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績	令和2年度事業計画
1	「日本語教室」開催事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	外国人市民の日本語能力に応じた学習機会を提供し、日本語習得を支援します。	【計画】 外国人市民のための日本語教室等を開催します。 ① 外国人市民のための日本語教室基礎コース(全12回×3期)生活の日本語クラス(全10回) ② マンツーマン日本語学習支援(毎日) ③ にほんごおしゃべりルーム(毎日曜日)	【実績】 ① 外国人市民のための日本語教室 ・ 基礎コース(12回×3期) ・ 会話クラス(全8回) (受講者数のべ86人) ② マンツーマン方式日本語学習支援(毎日)(年度末学習者数139人) (前年比△18人) ③ にほんごおしゃべりルーム(毎日曜日46回) (参加外国人数のべ344人) (前年比△52人) ※ ②及び③については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年2月28日以降休止。	【計画】 外国人市民のための日本語教室等を開催します。 ① 外国人市民のための日本語教室 ・ 基礎コース(12回×3期) ・ 会話クラス(全10回) ② マンツーマン方式日本語学習支援(毎日) ③ にほんごおしゃべりルーム(毎日曜日)
				事業評価	○	方向性 継続

施策名		②日本語学習を支援する体制の整備				
施策内容		外国人市民が同じ外国人市民の日本語学習をサポートする仕組みの構築や、日本語指導ボランティアの育成を推進するなど、学習を支援する体制を整備します。				
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績	令和2年度事業計画
2	ボランティア活動推進事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	国際交流・多文化共生に資するボランティア活動の担い手を養成するため、講座・研修会を開催します。	【計画】 日本語指導ボランティア講座を開催し、外国人市民の日本語学習を支援する担い手を確保します。 また、全ボランティアを対象とした講演会と交流会を開催し、活動報告と課題を共有しつつ親睦を図ります。 ① 日本語指導ボランティア講座(全5回×3期) ② ボランティアの集い 回数：1回	【実績】 日本語指導ボランティア講座(3期のべ14回) (受講者数のべ62人) (前年比+3人) 「ボランティアの集い」は、令和2年2月9日に「日本語教育シンポジウム in 大垣」と同時開催 参加者85人	【計画】 日本語指導ボランティア講座を開催し、外国人市民の日本語学習を支援する担い手を確保します。 また、全ボランティアを対象とした講演会と交流会を開催し、活動報告と課題を共有しつつ親睦を図ります。 ① 日本語指導ボランティア講座(5回×3期) ② ボランティアの集い 回数：1回
				事業評価	○	方向性 継続

○1-(2) 外国人児童生徒の学習支援

施策名		①外国人児童生徒の日本語学習と学力向上の支援						
施策内容		初期指導教室・日本語教室の適切な設置や、多文化共生サポーター派遣及び放課後支援教室の充実を図ることで、外国人児童生徒の日本語学習と学力向上を支援します。						
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績			令和２年度事業計画
3	「初期指導教室」開催事業 (H29-R03)	学校教育課	在籍学校での学習や生活をできる限り円滑に開始できるように、来日間もない等の理由により日本語能力が不十分な児童生徒に対して、必要最低限度の日本語指導や教科指導、生活適応指導等を行います。	【計画】 「初期指導教室」を西小学校で開講します。 ・ 期間：４月～３月 ・ 開設日時：火曜を除く平日９時～１３時半 ・ 指導員：５人 ・ 場所：西小	【実績】 「初期指導教室」を西小学校で開講しました。 ・ 期間：４月～３月 ・ 開設日時：火曜を除く 平日９時～１３時半 ・ <u>指導員５人</u> ・ 場所：西小 <u>(1 教室)</u> ・ 年間４１人（ポルトガル語３２人、中国語３人、タガログ語１人、インドネシア語１人、英語４人）の児童生徒が通室した。 (前年比+13人)			【計画】 「初期指導教室」を西小学校で開講します。 <u>また、外国人児童生徒の増加に対応するため、指導員を増員するとともに、教室を増設します。</u> ・ 期間：４月～３月 ・ 開設日時：火曜を除く 平日９時～１３時半 ・ <u>指導員８人</u> 場所：西小 <u>(2 教室)</u>
					事業評価	○	方向性	
4	「日本語教室」開催事業 (H29-R03)	学校教育課	初期指導教室を修了又は、中級程度の日本語指導や教科指導の補充が必要な児童生徒に対し、日本語指導及び教科指導を行います。	【計画】 「日本語教室」を、拠点校及び準拠点校で開講します。 ・ 期間：４月～３月、毎日開設 ・ 指導員：正規教員４校５人、常勤講師２校３人、非常勤講師９校８人、日本語指導補助員１１人 (市費９人、県費２人) ・ 場所：市内１２校（拠点校）西・江東・荒崎小、西・西部中 (準拠点校) 東・日新・宇留生・静里・中川・小野小、星和中	【実績】 「日本語教室」を、拠点校及び準拠点校で開講しました。 ・ 期間：４月～３月、毎日開設 ・ 指導員：正規教員４校５人 常勤講師２校３人 非常勤講師８校８人 日本語指導補助員１１人 (市費９人、県費２人) ・ 場所： <u>市内１２校</u> (拠点校) 西・江東・荒崎小、西・西部中 (準拠点校) 東・日新・宇留生・静里・中川・小野小、星和中			【計画】 「日本語教室」を、拠点校及び準拠点校で開講します。 ・ 期間：４月～３月、毎日開設 ・ 指導員：常勤講師７校９人 非常勤講師１０校１４人 日本語指導補助員１２人 (市費９人、県費３人) ・ 場所： <u>市内１４校</u> (拠点校) 西・静里・江東・中川・荒崎小、西・西部中 (準拠点校) 東・北・日新・宇留生・川並・小野小、江並中
					事業評価	○	方向性	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
5	「外国人児童生徒のための放課後支援教室」開催事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	学習支援を必要とする外国人児童生徒を対象に、学外での教科指導を行います。	【計画】 大垣駅通りにおいて「放課後支援教室」を開催するとともに、夏休み期間中には、県営荒崎団地において「夏休み宿題サポートルーム」を開催します。 また、外国人児童生徒が参加しやすく学習しやすい環境を整えるため、西小学校区内への移転を検討します。 ① 放課後支援教室 ・ 場所：多目的交流イベントハウス ※ 年度内の場所移転を検討 ・ 回数：週2回（火・金曜日） ② 夏休み宿題サポートルーム ・ 場所：県営荒崎団地集会所	【実績】 ・ 小学生：開催実績 87 回 参加者延 939 人 <u>（前年比+327 人）</u> ・ 中学生：開催実績 86 回 参加者延 387 人 （前年比+13 人） ・ 学校訪問：4 件 ・ 個別懇談：8 件 ・ 分 室：夏休み期間中の 6 日間開催（参加者 29 人） ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年3月以降、教室を休止した。				【計画】 大垣駅通りにおいて「放課後支援教室」を開催するとともに、夏休み期間中には、県営荒崎団地において「夏休み宿題サポートルーム」を開催します。 <u>また、自宅で授業が受けられるよう、S k y p e を活用した W e b 教室を開催します。</u> ① 放課後支援教室 ・ 場所：多目的交流イベントハウス ※ <u>W e b 教室もあり</u> ・ 回数：週2回（火・金曜日） ② 夏休み宿題サポートルーム ・ 場所：県営荒崎団地集会所
					事業評価	◎	方向性	拡 充	
6	「多文化共生サポーター」派遣事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	市内小学校や放課後支援教室等からの要請に応じ、外国人児童の学習を支援するサポーターを派遣します。	【計画】 市内小学校と放課後支援教室に、多文化共生サポーターを派遣します。 また、派遣要請の増加を見据え、市内外の大学等と連携し、新規サポーターを確保します。	【実績】 ① 小学校 ・ 派遣先：江東小、中川小、荒崎小、西小、日新小、東小 ・ 派遣者：コーディネーター1 人、サポーター13 人 ② 放課後支援教室 ・ 派遣者：サポーター2 人 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年3月以降、派遣を休止した。				【計画】 市内小学校と放課後支援教室に、多文化共生サポーターを派遣します。 また、派遣要請の増加を見据え、市内外の大学のほか、放課後支援教室指導員等と連携し、新規サポーターを確保します。
					事業評価	○	方向性	継 続	
7	外国人学校日本語講師派遣事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	日本語を学ぶ機会が少ない外国人学校の生徒が地域社会に適應できるように、日本語指導者を派遣して日本語習得を支援します。	【計画】 H I R O 学園に、日本語指導者を派遣し、在籍する外国人児童生徒に日本語を指導します。 ・ 毎週 2 回（1 回 3 時間）	【実績】 ・ 講師派遣 実施回数 96 回 指導者数 1 人 （前年比±0 人）。				【計画】 H I R O 学園に、日本語指導者を派遣し、在籍する外国人児童生徒に日本語を指導します。 毎週 2 回（1 回 3 時間） ×4 週間×12 か月
					事業評価	○	方向性	継 続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
8	多文化共生教育推進事業 (R02-R03)	学校教育課	日本語指導が必要な外国籍児童生徒を対象に、授業や集団生活を行うために最低限度の意思疎通を可能にして、多文化共生教育の充実を図ります。						【計画】 <u>(新規) 音声自動翻訳機(74言語対応)を、日本語指導拠点校(5校)と準拠点校(7校)及びその他学校に外国籍児童生徒数に応じて1台～3台、計20台を配置します。</u>
					事業評価		方向性		

施策名		②就学前外国人児童に対する日本語指導の推進							
施策内容		就学前の外国人児童が日本の小学校に適応できるよう、プレスクール「きらきら教室」の開催などで日本語指導を推進します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
9	プレスクール「きらきら教室」開催事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	就学直前の外国人児童を対象としたプレスクール「きらきら教室」において、保護者に対して日本の学校教育制度について理解を深めるよう説明会や個別懇談会を開催します。	【計画】 外国人児童5歳児を対象に、在籍する幼保園等を巡回して個別に指導する「巡回指導」と、児童と保護者を集め、模擬授業体験、保護者への説明会を行う「集団指導」を実施します。 ① 巡回指導（各幼保園等：1人18回程度） ② 集団指導（市内施設：5回）	【実績】 ① 巡回指導（11月～2月） ・ 内容：日本語指導、生活適応指導 ・ 参加：38人(前年比△2人) ・ 指導：11～24回／人 ② 集団指導（11月～2月） ・ 開催：4回 ・ 参加：児童22人／回 保護者26人／回 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年3月から指導を中止した。				【計画】 外国人児童5歳児を対象に、在籍する幼保園等を巡回して個別に指導する「巡回指導」と、児童と保護者を集め、模擬授業体験、保護者への説明会を行う「集団指導」を実施します。 ① 巡回指導（各幼保園等：1人18回程度） ② 集団指導（市内施設：5回） <u>また、外国人保護者の理解を支援する映像教材を4言語で作成します。</u>
					事業評価	○	方向性	拡充	
10	日本語教室託児ルーム事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	大垣国際交流協会が実施する日本語教室に託児ルームを設け、日本語に親しむビデオ教材等を上映することで、早い段階から日本語に親しむ環境を提供します。	【計画】 日本語教室に託児ルームを設置し、日本語に親しむビデオ教材等の上映や、日本語に親しむ絵本などを提供します。 ① 日本語教室託児ルームを設置する講座 ・ 基礎コース（全12回×3期） ・ 生活の日本語クラス（全10回）	【実績】 ① 日本語教室託児ルーム設置 ・ 基礎コース（12回×3期） ・ 会話クラス（全8回）（上記のうち22回設置）（参加者のべ16人）（前年比△52人）				【計画】 日本語教室に託児ルームを設置し、日本語に親しむビデオ教材等の上映や、日本語に親しむ絵本などを提供します。 ① 日本語教室託児ルームを設置する講座 ・ 基礎コース（12回×3期） 会話クラス（全10回）
					事業評価	○	方向性	継続	

◎基本目標 2：外国人市民に対する相談体制と情報提供の充実（18 事業）

○2-(1) 多言語による相談体制及び多様な情報提供による外国人市民の支援

施策名		①外国人市民のための多言語による相談体制の充実							
施策内容		日本語能力が不足する外国人市民のために、市役所の各窓口や市民病院等における通訳の配置など、居住環境、子育て、保健・福祉・医療など広範な相談に多言語で対応する体制を充実します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和２年度事業計画
11	外国人市民相談事業（H29-R03）	まちづくり推進課	まちづくり推進課に多言語の通訳を配置し、外国人市民のさまざまな相談に対応します。	【計画】 まちづくり推進課に通訳を配置し、外国人市民の母語で生活相談に対応します。 ・ポルトガル語相談員：2人 ・英語相談員：1人 (福祉に関する相談) 社会福祉課、高齢介護課、窓口サービス課、障がい福祉課関連 (子育てに関する相談) 子育て支援課、子育て総合支援センター関連 (住宅に関する相談) 住宅課関連 (その他) まちづくり推進課ほか	【実績】 (福祉に関する相談) 2,672 件 社会福祉課 251 件 窓口サービス課（転出入・婚姻等） 1,527 件 窓口サービス課（国保・医療） 894 件 (税に関する相談) 1,424 件 課税課 868 件 収納課 556 件 (子育てに関する相談) 654 件 子育て支援課 654 件 (公営住宅に関する相談) 13 件 住宅課 13 件 (その他) 835 件 水道課、まちづくり推進課 など 令和元年度計 5,598 件 (前年比 △494 件) <u>また、通訳のいない言語や不在時にも対応できるよう、音声翻訳機 5 台(74 言語対応)を本庁に配備しました。</u>				【計画】 まちづくり推進課に通訳を配置するほか、音声翻訳機も活用して、外国人市民の母語で生活相談に対応します。 <u>また、新たに中国語相談員 1 人を配置します。</u> ・ポルトガル語相談員：2人 ・英語相談員：1人 ・ <u>中国語相談員：1人</u>
12	外国人市民健康相談事業（H29-R03）	まちづくり推進課保健センター	がん検診や成人健診などの健康診査や健康相談、健康教育に通訳を配置します。また、これら各種日程や健康情報を外国語メール配信及びポルトガル語情報誌「アミーゴ」を活用し、外国人市民に広く周知を図ります。	【計画】 外国人市民の健康相談等に、必要に応じて通訳（まちづくり推進課）を活用して対応します。 ・健康診査、健康相談、健康教育における通訳の配置 ・外国語メール配信への情報掲載 ・ポルトガル語情報誌「アミーゴ」への情報掲載	【実績】 ・通訳の配置：毎週水曜日ほか ・年間配置日数：36 日 ・情報提供等通訳件数：41 件（前年比+6 件） ・メール配信件数：3 件 ・アミーゴへの掲載：12 件				【計画】 外国人市民の健康相談等に、必要に応じて通訳（まちづくり推進課）を活用して対応します。 ・健康診査、健康相談、健康教育における通訳の配置 ・外国語メール配信への情報掲載 ・ポルトガル語情報誌「アミーゴ」への情報掲載

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
13	外国人 市民母 子保健 相談事 業 (H29- R03)	まちづく り推進課 保健セン ター	乳幼児健診や乳 幼児相談、家庭 訪問等の各種母 子保健事業に通 訳を配置しま す。また、これら 各種日程や健康 情報を外国語メ ール配信やポル トガル語情報誌 「アミーゴ」を 活用し、広く 外国人市民に周 知します。	【計画】 外国人市民の保健相 談に、必要に応じて通 訳(まちづくり推進課) を活用して対応しま す。 ・ 乳幼児健診や乳幼 児相談、家庭訪問 等の各種母子保健 事業における通訳 の配置 ・ 外国語メール配信 への情報掲載 ・ ポルトガル語情報 誌「アミーゴ」へ の情報掲載	【実績】 ・ 通訳の配置：毎週水曜日ほか ・ 年間配置日数：36 日 ・ 家庭訪問等通訳件数：7 件 （前年比△7 件） ・ 情報提供等通訳件数：206 件 （前年比△74 件） ・ メール配信件数：35 件 ・ アミーゴへの掲載：12 件				【計画】 外国人市民の保健相談 に、必要に応じて通訳(ま ちづくり推進課)を 活用して対応します。 ・ 乳幼児健診や乳幼 児相談、家庭訪問等 の各種母子保健事 業における通訳の 配置 ・ 外国語メール配信へ の情報掲載 ・ ポルトガル語情報 誌「アミーゴ」への 情報掲載
					事業評価	○	方向性	継 続	
14	外国人 市民医 療通訳 提供事 業 (H29- R03)	医事課	外国語通訳を市 民病院に配置 し、外国人市民 が医療を受けや すい環境を整備 します。	【計画】 ポルトガル語通訳の 需要が多いため、6月か ら通訳を増員し、3人配 置します。 また、中国語通訳 1 人を週 1 回配置しま す。	【実績】 ・ ポルトガル語通訳配置：3 人 （前年比+1 人） ・ 中国語通訳配置：1 人 ・ 医療通訳ボランティア活用件数： 0 人				【計画】 ポルトガル語通訳 3 人 の配置を継続します。 また、中国語通訳 1 人 を週 2 回配置します。 なお、ポルトガル語以 外の通訳に関しても、岐 阜県が推進する「医療通 訳ボランティア幹旋事 業」の活用を調査研究し ます。
					事業評価	○	方向性	継 続	
15	通訳ク ラウド サービ ス活用 事業 (H29- R03)	情報企画 課 ※令和 2 年 4 月か らまちづ くり推進 課	ICT を活用した 5 か国語対応の 通訳サービスを 導入し、外国人 市民に対する相 談業務のさらな る充実を図りま す。	【計画】 通訳サービスを利用 し、各窓口における外 国人市民に対する相談 業務を支援します。 ・ 利用期間：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日 ・ 対応言語：英語、中 国語、韓国語、ポル トガル語、スペイ ン語 ・ 端末台数:iPad2 台 ・ また、当該 iPad に 31 言語対応の通訳 アプリをインスト ールし、さらなる 市民サービスの向 上を目指します。	【実績】 ・ 5 か国語に対応した通訳サービスを実 施。 ・ 利用期間：平成 31 年 4 月 1 日～令 和 2 年 3 月 31 日 ・ 導入端末台数：iPad2 台 令和元年度利用実績：0 件 ※ 通訳サービスの実績はなかったが、iPad の通訳アプリ(31 言 語)で対応できた例も確認されて いる。				【計画】 通訳サービスを利用 し、各窓口における外国 人市民に対する相談業務 を支援します。また、市 民サービスの向上のため、iPad のビデオ通話ア プリを活用した遠隔通訳 を検討します。 ・ 利用期間：令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日 ・ 対応言語：英語、中 国語、韓国語、ポル トガル語、スペイン 語 ・ 端末台数：iPad2 台
					事業評価	○	方向性	継 続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
16	外国人保護者就学相談事業 (H29-R03)	学校教育課	学齢期を迎えた外国人の子どもへの保護者に対して、就学説明会等の機会を捉えて日本の学校教育制度の周知を図ります。	【計画】 市内各学校で開催する就学説明会に、各言語の通訳を配置し、外国人保護者に対して多言語による就学に関する相談対応及び情報提供を行います。	【実績】 ・ 就学説明会における通訳配置件数：0件（2月開催） （前年比△12人） ・ 「プレスクール事業」講師派遣：1人（11月開催）				【計画】 市内各学校で開催する就学説明会に、各言語の通訳を配置し、外国人保護者に対して多言語による就学に関する相談及び情報提供を行います。
					事業評価	○	方向性	継続	
17	外国人保護者進路相談事業 (H29-R03)	学校教育課	外国人生徒及び保護者を対象とした進路説明会を開催するとともに、随時で進路相談も行います。	【計画】 進路説明会及び進路相談会を開催します。 ① 進路説明会 6月 ② 進路相談会 7月～2月に希望者を対象に毎月実施	【実績】 進路説明会及び進路相談会を開催しました。 ① 進路説明会 6月15日（土）参加数：11人 ② 進路相談会 参加数：11人				【計画】 進路説明会及び進路相談会を開催します。 ① 進路説明会 7月 ② 進路相談会 7月～2月に希望者を対象に毎月実施
					事業評価	○	方向性	継続	
18	外国人市民相談事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	大垣国際交流協会において、ポルトガル語・中国語・英語による相談窓口を設置し、随時、外国人市民の生活相談に対応します。	【計画】 大垣国際交流協会 で、外国人市民からの相談を受け付けます。 ① 英語による相談 開催日／毎日（休館日を除く） ② 中国語による相談 開催日／毎日（休館日を除く） ③ ポルトガル語による相談 開催日／日曜日	【実績】 相談窓口実績 ・ 相談件数 1,430件 （月平均 119.2件） <u>（前年比+917件）</u> ※ 電話での相談件数を含む				【計画】 大垣国際交流協会 で、次の時間帯に外国人市民からの相談を受け付けます。 ① 英語による相談 開催日／毎日（休館日を除く） ② 中国語による相談 開催日／毎日（休館日を除く） ③ ポルトガル語による相談 開催日／日曜日
					事業評価	◎	方向性	継続	
19	行政書士による外国人市民行政相談会開催事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	外国人市民を対象とした行政書士による行政相談会（ビザの更新や国際結婚・離婚の手続き等）を開催します。	【計画】 外国人市民を対象とした行政書士による行政相談会を次のとおり開催します。 ・ 日時：毎月第1日曜日 13時～15時 ・ 場所：大垣国際交流協会 相談時間：30分/人	【実績】 行政手続相談会 ・ 実施回数 3回 ・ 相談件数 4件 ※ うち通訳対応：ポルトガル語 2件、中国語 1件 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は実施なし。				外国人市民を対象とした行政書士による行政手続相談会を次のとおり開催します。 ・ 日時：毎月第1日曜日 13時～15時 ・ 場所：大垣国際交流協会 相談時間：30分/人 ＜予約制＞
					事業評価	○	方向性	継続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和２年度事業計画
20	ポルトガル語によるこころの相談会開催事業（H29-R03）	大垣国際交流協会	外国人人口の中で最も多い南米系外国人を対象としたポルトガル語の心のケア専門カウンセラーによる相談会を開催します。	【計画】 南米系外国人を対象とした「ポルトガル語によるこころの相談会」を開催します。 - 日時：毎月第２日曜日 10 時～16 時（1 人 50 分・予約制） - 場所：スイトピアセンター学習室ほか	【実績】 こころの相談会 - 実施回数 11 回 - 相談件数 60 件 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3 月は実施なし。				【計画】 南米系外国人を対象とした「ポルトガル語によるこころの相談会」を開催します。 - 日時：毎月第２日曜日 9 時～16 時 - 場所：大垣国際交流協会 相談時間：50 分/人 ＜予約制＞
					事業評価	○	方向性	継続	

施策名		②多様な方法による生活情報等の多言語提供							
施策内容		外国人市民に必要な生活情報や行政情報を多言語または「やさしい日本語」を用いて、多様な方法で提供します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和２年度事業計画
21	「外国人市民のためのくらしのガイドブック」配布事業（H29-R03）	まちづくり推進課	外国人市民が本市で暮らすうえでの生活ルールやマナー、生活習慣等を知ることができるガイドブックを多言語で提供します。	【計画】 ベトナムなど、非英語圏の東南アジア諸国出身者が増加しているため、新たにガイドブックの「やさしい日本語版」400 部を作成・配布します。 また、e－BOOK 形式での情報提供により、外国人市民の利便を図ります。	【実績】 ガイドブック「ポルトガル語版」「中国語版」「英語版」に加え、「やさしい日本語版」400 部を作成・配布しました。				【計画】 ガイドブック「ポルトガル語版」「中国語版」「英語版」「やさしい日本語版」を配布します。 また、e－BOOK 形式での情報提供により、外国人市民の利便を図ります。
					事業評価	○	方向性	継続	
22	ポルトガル語情報誌「アミーゴ」発行事業（H29-R03）	まちづくり推進課	広報「おおがき」から外国人市民にとって有用な情報を抜粋・ポルトガル語翻訳し、毎月定期発行します。	【計画】 ポルトガル語情報誌「アミーゴ」を発行し、関係機関に配布します。 なお、編集者によるコラムコーナーにおいて大垣で生活するうえでの注意点到触れるなど、暮らしのアドバイスを盛り込みます。 - 配布数：毎月 1 回計 12 回 - 配布先：保育園、小中学校、H I R O 学園、派遣会社、大垣国際交流協会、自治会、ハローワーク等 - 発行部数：700 部/回	【実績】 - 配布回数：毎月 1 回計 12 回 - 発行部数：700 部/回 市内人材派遣企業や外国人児童の保育所などに、配布先を拡大しました。				【計画】 ポルトガル語情報誌「アミーゴ」を発行し、関係機関に配布します。 また、これまでの広報抜粋記事以外にも、編集者のコラムや外国人市民インタビューを盛り込み内容の充実を図ります。 - 配布数：毎月 1 回計 12 回 - 配布先：保育園、小中学校、H I R O 学園、派遣会社、大垣国際交流協会、自治会、ハローワーク等 - 発行部数：700 部/回
					事業評価	○	方向性	継続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
23	外国語メール配信事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	市政情報等、外国人市民にとって有用な情報を母国語によりメール配信します。	【計画】 日本語が不十分な外国人市民のため、外国人市民の役に立つ情報を、ポルトガル語、英語及び「やさしい日本語」でメール配信します。 ・ 配信数：月 5～7 本 ・ 内容：健康診断、ゴミ出し変更日、各種納税日、イベント情報等	【実績】 外国人市民に対して、ポルトガル語、英語、やさしい日本語で行政情報等をメール配信しました。 ・ 登録者数：ポ語 356 人 英語 194 人 (前年比+71 人) ・ 配信数：ポ語 78 本 英語 80 本 ※ 人数は 3/31 付け				【計画】 日本語が不十分な外国人市民のため、外国人市民の役に立つ情報を、ポルトガル語、英語及び「やさしい日本語」でメール配信します。 ・ 配信数：月 5～7 本 ・ 内 容：健康診断、ゴミ収集日の変更、各種納税日、イベント情報等
					事業評価	○	方向性	継 続	
24	フェイスブック情報提供事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	SNS「フェイスブック」を活用し、外国人市民に、行政情報を多言語で提供します。	【計画】 SNS「フェイスブック」を活用し、行政情報を多言語（ポルトガル語・英語）及び「やさしい日本語」で、外国人市民に提供します。	【実績】 ポルトガル語・英語・やさしい日本語で記事を配信しました。 ・ フォロー数：157 人 (前年比+58 人) ・ 配信数：ポ語 91 本 英語 91 本 日語 91 本 ※ フォロー数は 3/31 付				【計画】 SNS「フェイスブック」を活用し、行政情報を多言語（ポルトガル語・英語）及び「やさしい日本語」で、外国人市民に提供します。
					事業評価	○	方向性	継 続	
25	微信情報提供事業 (R02-R03)	まちづくり推進課	SNS「微信」を活用し、外国人市民に、行政情報を多言語で提供します。						【計画】 <u>（新規）中国人が広く使用しているSNS「微信」を活用し、行政情報を中国語で、中国人市民に提供します。</u>
					事業評価		方向性		
26	行政情報等多言語提供事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	庁内各課からの要請に応じ行政文書を翻訳し、外国人市民に情報提供します。	【計画】 行政情報を多言語（ポルトガル語・英語・中国語）に翻訳し、外国人市民に提供します。 ・ ポルトガル語：2 人 ・ 英語：1 人 ・ 中国語 1 人（大垣国際交流協会） （福祉に関する翻訳） 社会福祉課、高齢介護課、窓口サービス課、障がい福祉課関連 （子育てに関する翻訳） 子育て支援課関連 （多言語による情報提供に係る翻訳） まちづくり推進課関連	【実績】 （福祉に関する翻訳） 6 件 窓口サービス課 2 件 社会福祉課 4 件 （子育てに関する翻訳） 子育て支援課 146 件 （多言語による情報提供に係る翻訳） まちづくり推進課 145 件 （その他） 社会教育スポーツ課等 86 件 令和元年度計 383 件 （前年比 +77 件）				【計画】 行政情報を多言語（ポルトガル語・英語・中国語）に翻訳し、外国人市民に提供します。 <u>また、新たに中国語相談員 1 人を配置し、中国語に翻訳します。</u> ・ ポルトガル語：2 人 ・ 英語：1 人 ・ <u>中国語 1 人(市で新規に雇用)</u>
					事業評価	○	方向性	拡 充	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
27	外国人 市民就 業・起 業情報 提供事 業 (H29- R03)	商工観光 課	厚生労働省等か らの外国人の就 業・起業に関す る情報を関係諸 団体に提供しま す。	【計画】 雇用就労センターに おいて、外国人の就労 を希望される方に対応 するため、ハローワーク より通訳を1名配置 します。また、厚生労働 省等から提供をうける チラシやポスター等の 有用な情報を次の場所 に掲示します。 ・ 商工観光課 ・ 市役所本庁舎1階 ・ 雇用・就労支援セン ター ・ 勤労者総合福祉セン ター ・ 職業訓練センター ・ 大垣商工会議所 ・ 市内商工会	【実績】 雇用就労センターにお いて、外国人の就労を 希望される方に対応す るため、ハローワーク より通訳を1名配置 しました。また、厚生 労働省等から提供を うけるチラシやポスタ ー等の有用な情報を 次の場所に掲示しま した。 ・ 商工観光課 ・ 市役所本庁舎1階 ・ 雇用・就労支援セン ター ・ 勤労者総合福祉セン ター ・ 職業訓練センター ・ 大垣商工会議所 ・ 市内商工会				【計画】 雇用就労センターにお いて、外国人の就労を 希望される方に対応す るため、ハローワーク より通訳を1名配置 します。また、厚生 労働省等から提供を うけるチラシやポスタ ー等の有用な情報を 次の場所に掲示しま す。 ・ 商工観光課 ・ 雇用・就労支援セン ター ・ 勤労者総合福祉セン ター ・ 職業訓練センター ・ 大垣商工会議所 ・ 市内商工会
					事業評価	○	方向性	継 続	
28	外国人 市民就 業環境 改善情 報提供 事業 (H29- R03)	商工観光 課	厚生労働省等か らの外国人就業 環境改善に関す る情報を関係団 体に提供しま す。	【計画】 厚生労働省からの各 種制度改正等の情報 を、商工会議所や商 工会に提供します。	【実績】 厚生労働省からの各 種制度改正等の情報 を、商工会議所や商 工会に提供しま した。				【計画】 厚生労働省からの各 種制度改正等の情報 を、商工会議所や商 工会に提供しま す。
					事業評価	○	方向性	継 続	

◎基本目標 3：外国人市民と日本人市民の相互理解の向上（8 事業）

○3-(1) 国際理解教育の推進と交流機会の提供

施策名		①多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進						
施策内容		多文化共生への理解を醸成するため、小中学校で国際理解教育を進めるとともに、フレンドリーシティ交流などで子どもの国際意識向上を推進します。						
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績			令和 2 年度事業計画
29	国際理解教育推進事業 (H29-R03)	学校教育課	国際理解教育推進校において、国際理解につながる教育を推進します。	【計画】 中川小学校において、次の活動を行います。 ① ファンタイム (Fun Time) 毎日、ALT と児童、教諭による全校テレビ放送を行います。クイズ形式による英単語の紹介等楽しく英語に親しむものとします。 ② フレンドリータイム 総合的な学習の時間に、国際交流活動に取り組みます。そのまとめとして外国のお客様を招待して、学んだことを英語で伝える時間を設けます。 ③ オーストラリアの姉妹校コーフィールド小学生が来校 11 月 8 日～14 日 (17 人予定)	【実績】 中川小学校において、次の活動を行いました。 ① ファンタイム (Fun Time) 毎日、ALT と児童、教諭による全校テレビ放送を行いました。クイズ形式による英単語紹介などで英語に親しみました。 ② フレンドリータイム 総合的な学習の時間に、国際交流活動に取り組みます。そのまとめとして外国のお客様を招待して、学んだことを英語で伝える時間を設けました。 ・ 6 月 21 日：アメリカ 2 人 ・ 9 月 28 日：ラオス 1 人、オーストリア 1 人、フィリピン 1 人 ・ 11 月 27 日：ラオス 1 人、オーストリア 1 人、フィリピン 1 人 ・ 11 月 29 日：ラオス 1 人、オーストリア 1 人、フィリピン 1 人 ③ コーフィールド小学生との交流 コーフィールド小学生が来校し、一緒に授業を受けました。11 月 8 日～14 日 (18 人) ④ その他の国際交流 ・ 中川フェスティバル 1 月 27 日：アメリカ 1 人、フィリピン 1 人、ペルー 2 人、ブラジル 3 人、インドネシア 2 人、バングラデシュ 1 人			【計画】 中川小学校において、次の活動を行います。 ① ファンタイム (Fun Time) 毎日、ALT と児童、教諭による全校テレビ放送を行います。クイズ形式による英単語の紹介など楽しく英語に親しむものとします。 ② フレンドリータイム 総合的な学習の時間に、国際交流活動に取り組みます。そのまとめとして外国のお客様を招待して、学んだことを英語で伝える時間を設けます。 ③ オーストラリアの姉妹校コーフィールド小学生が来校 10 月 23 日～29 日 (20 人予定)
					事業評価	○	方向性	
30	子ども向け国際理解講座開催事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	本市の未来を担う子どもの多文化共生意識を醸成するため、国際理解・国際交流に資する講座を開催します。	【計画】 子どもを含む地域住民を対象に、次の事業を開催します。 ① 多文化紹介講座 ・ 時期：7 月、9 月、1 月 (全 3 回) ・ 場所：スイトピアセンター 定員：小学生親子 20 組 (7 月・9 月) 大人 20 人 (1 月)	【実績】 ① 多文化紹介講座 ・ 第 1 回「親子で楽しむ世界の子どもの遊び」 実施日：7 月 28 日 参加者：16 人 ・ 第 2 回「親子で楽しむアメリカとイギリスの文化」 実施日：10 月 22 日 参加者：37 人 ・ 第 3 回「ベトナムとリトアニアの文化」 実施日：2 月 24 日 参加者：17 人			【計画】 子どもを含む地域の外国人住民を対象に、下記の事業を開催します。 ① 日本文化紹介講座 ・ 時期：7 月、11 月 (全 2 回) ・ 場所：スイトピアセンター 定員：外国人の親子 20 組
					事業評価	○	方向性	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
31	フレンドリーシティ交流事業 (H29-R03)	(1) まちづくり推進課	フレンドリーシティから学生訪問団を受け入れ、学生交流等で相互理解を深めます。	【計画】 シュツットガルト市・フンボルテウム学生訪問団を受け入れます。 ・ とき：令和元年10月下旬 ・ 内容：ホームステイ、高校訪問 等	【実績】 シュツットガルト市・フンボルテウム学生訪問団を受け入れました。 ・ とき：令和元年10月31日(木)～11月3日(日) ・ 人数：17人(うち指導者2人) ・ 内容：ホームステイ、大垣東高校訪問 等				【計画】 シュツットガルト市・フンボルテウム学生訪問団の継続的な受入れを検討します。 ※ コロナウイルス感染の状況によっては実施しません。
		事業評価	○	方向性	継続				
		(2) 大垣国際交流協会	本市の未来を担う子どもたちの国際意識を高め、国際感覚に優れた人材を育成するため、フレンドリーシティ派遣・受入事業を行います。	【計画】 フレンドリーシティ3都市への派遣及び2都市からの受け入れを行います。 ① フレンドリーシティ派遣事業 ・ 中学生ナミュール市派遣 ・ 小・中学生邯郸市派遣 ・ 高校生ビーバートン市、ユージーン市派遣 ② フレンドリーシティ受入事業 ・ シュツットガルト市学生訪問団受入 ・ 邯郸市学生訪問団受入	【実績】 ① フレンドリーシティ派遣事業 ・ ベルギー・ナミュール市派遣(中学生8人、引率者3人) ・ 中国・邯郸市派遣(小中学生6人、引率者3人) ・ 高校生米国・ビーバートン市、ユージーン市派遣(高校生10人、引率者3人) ② フレンドリーシティ受入事業 ・ 中国・邯郸市学生訪問団受入(学生15人、引率者2人)				【計画】 <u>新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、安心・安全な派遣・受入が困難なことから、令和2年度フレンドリーシティ派遣・受入事業は中止します。</u>
事業評価	○	方向性	中止						
	(3) 大垣市体育連盟	フレンドリーシティとのスポーツ交流を通して、競技力の向上及び相互理解の促進を図ります。	【計画】 フレンドリーシティ2都市からの受け入れ及び1都市への派遣を行います。 ① 青少年・指導者シュツットガルト市受入 令和元年6月12日(水)～21日(金) ② 昌原市青少年スポーツ相互交流受入 令和元年7月28日(日)～31日(水) ③ 青少年・指導者シュツットガルト市派遣(令和2年度継続事業) 令和2年3月下旬～4月上旬	【実績】 フレンドリーシティ1都市からの受け入れを行いました。 ① 青少年・指導者ドイツ・シュツットガルト市受入 令和元年6月12日(水)～21日(金) 次の2事業は、中止または延期となりました。 ② 韓国・昌原市青少年スポーツ相互交流受入中止(昌原市より、中止連絡があり) ③ 青少年・指導者ドイツ・シュツットガルト市派遣、新型コロナウイルス感染防止のため延期				【計画】 フレンドリーシティ1都市からの受け入れ及び1都市への派遣を行います。 ① 韓国・昌原市青少年スポーツ相互交流受入 令和2年7月26日(日)～29日(水) ② 青少年・指導者ドイツ・シュツットガルト市派遣(令和2年度継続事業) 令和3年3月下旬～4月上旬 ※ 令和元年度延期のため、派遣について協議中	
				事業評価	○	方向性	継続		

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
31	フレンジーシティ交流事業 (H29-R03)	(4) WING	オレゴンから高校生ホームステイグループを受け入れ、市民との交流を図ります。	【計画】 オレゴン高校生ホームステイグループを受け入れます。 ・ とき:令和元年6月 ・ 内容:ホームステイ高校訪問アメリカンセミナー等	【実績】 オレゴン高校生ホームステイグループを受け入れました。 ・ とき:令和元年6月20日(木)～27日(木) ・ 人数:28人(うち指導者3人) ・ 内容:ホームステイ、アメリカンセミナー大垣工業高校訪問				【計画】 <u>コロナウイルス感染の拡大により、今年度のオレゴン高校生ホームステイグループ受入は、中止します。</u>
					事業評価	○	方向性	中止	
		(5) 大垣少年少女合唱団	韓国・昌原市の市立合唱団との交流を通じて、相互理解と友好を深めます。	【計画】 韓国・昌原市立少年少女合唱団を受け入れ交流します。 ・ とき:令和元年8月 ・ 内容:ホームステイ交歓演奏会等 ※ 感染症流行等の事情により平成25年度から中断していたものを再開するもの	【実績】 日韓の外交関係の悪化に伴い、7月下旬に韓国・昌原市より、交流中止の申し出があり、事業を中止しました。				【計画】 隔年事業のため無し
					事業評価	△	方向性	継続	
		事業全体の評価			事業評価	○	方向性	継続	

施策名		②外国人市民と日本人市民の交流機会の提供							
施策内容		日本人市民に外国文化や習慣などを紹介することで多文化理解を促進するとともに、外国人市民には日本の習慣、地域社会での日常ルールなどを学ぶ機会や日本文化を体験する交流機会を提供します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
32	地域国際交流事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	日本人市民と外国人市民が交流し、互いの文化の理解につながる行事を開催します。	【計画】 日本人市民と外国人市民が交流し、互いの文化の理解につながる講座等を次のとおり開催します。 ① 外国人市民のための日本文化講座（和服体験／年23回） ② 外国人市民のための神輿体験 10月:十万石まつりへの参加 ③ 納涼盆踊りでの外国人市民の浴衣着付け体験 8月:納涼盆踊り大会への参加	【実績】 ① 外国人市民のための日本文化講座（和服体験 年17回） ・ 受講者数のべ55人 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月は実施なし。 ② 外国人市民のための神輿体験（10月:十万石まつりへの参加） ・ 参加者数27人（前年比+5人） ③ 納涼盆踊り大会の規模縮小に伴い、外国人市民の浴衣着付け体験は中止				【計画】 日本人市民と外国人市民が交流し、互いの文化の理解につながる講座等を次のとおり開催します。 ① 外国人市民のための日本文化講座（和服体験 年24回） ② 外国人市民のための神輿体験 (10月:十万石まつりへの参加) ③ 外国人市民のための浴衣着付け体験 (8月:納涼盆踊り大会への参加)
					事業評価	○	方向性	継続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和2年度事業計画
33	国際交流活動助成事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	民間団体が実施する国際交流活動等の事業を助成し、民間ベースの国際交流活動を支援します。	【計画】 民間団体が実施する国際交流活動に対して、1事業あたり8万円(全8事業)助成します。	【実績】 助成事業数：5事業 ・ P T P I 大垣 ・ ネオ・ダール会 ・ W I N G ・ A F S 日本協会岐阜支部 ・ 岐阜県世界青年友の会				【計画】 民間団体が実施する国際交流活動に対して、1事業あたり8万円(全8事業)助成します。
					事業評価	○	方向性	継続	
34	人権講演会開催事業 (H29-R03)	社会教育スポーツ課	多文化共生の考え方を含む人権意識啓発の場として、市民向け講演会を開催します。	【計画】 人権講演会を次のとおり開催します。 ① 心のふれあい講座(10月4回開催) ② 人権・同和問題をみんなで考える学習会(12月開催) ③ 人権・同和教育講演会(11月開催) ④ 人権啓発講演会(2月開催) また、人権学習資料(令和元年度版大垣市人権作文集)を1,000部作成し配布します	【実績】 ① 心のふれあい講座：参加者127人 講師 岐阜聖徳学園大学非常勤講師 小森 保直氏 宇留生地区センター他2会場(10/21 32人、10/24 60人、10/25 35人) ② 人権・同和問題をみんなで考える学習会：参加者42人 若森会館(12月2日) 講師：黒野共栄館長 橋本雅康氏 ③ 人権・同和教育講演会：参加者158人(11/18) スイトピアセンター音楽堂 講師：近畿大学人権問題研究所・主任教授 北口 末広氏 ④ 人権啓発講演会：参加者156人(2/11) 情報工房 5階スイंकホール 講師：社会学者・タレントにしゅんた氏 人権学習資料(令和元年度版大垣市人権作文集)1,000部作成・配布				【計画】 人権講演会を次のとおり開催します。 ① 心のふれあい講座(10月4回開催) ② 人権・同和問題をみんなで考える学習会(12月開催) ③ 人権・同和教育講演会(11月開催) ④ 人権啓発講演会(2月開催) また、人権学習資料(令和2年度版大垣市人権作文集)を1,000部作成し配布します。
					事業評価	○	方向性	継続	
35	人権Letter発行事業 (H29-R03)	人権擁護推進室	外国人を含む人権意識の高揚を図るため、人権Letterを年2回発行します。	【計画】 外国人を含む人権意識の高揚を図るため、人権Letterを年2回発行します。	【実績】 人権Letterの発行 ・ 年2回発行(9月・3月) ・ 発行部数57,400部/回 <u>広報紙への人権啓発記事の掲載</u> ・ <u>令和元年10月1日号</u> <u>「人権について考える外国人と人権」</u>				【計画】 外国人を含む人権意識の高揚を図るため、人権Letterを年2回発行します。
					事業評価	◎	方向性	継続	
36	多文化共生推進会議開催事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	多文化共生社会の推進を図る「大垣市多文化共生推進会議」に外国人市民が参加します。	【計画】 「大垣市多文化共生推進会議」において、外国人市民委員が参加し、その意見を施策や事業等に反映させます。	【実績】 ・ 会議開催：1回(7月8日) ・ 出席委員：11人(うち外国人委員2人、ブラジル1人・中国1人)				【計画】 「大垣市多文化共生推進会議」において、外国人市民委員が参加し、その意見を施策や事業等に反映させます。
					事業評価	○	方向性	継続	

◎基本目標 4：外国人市民の防災対策の推進（6 事業）

○4-(1) 外国人市民の防災対策の推進

施策名		①外国人市民が災害に備えるための支援							
施策内容		大垣市地域防災計画を踏まえ、外国人市民のための防災訓練などで防災意識の向上を図るとともに、災害時において外国人市民を支援する体制を整備するなど、災害に備えるための支援を実施します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和 2 年度事業計画
37	外国人市民防災訓練開催事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	外国人市民を対象とした防災訓練の際に、地域住民と外国人市民との交流会を開催し、多文化共生への理解を深めます。	【計画】 外国人市民の防災意識を高めるとともに、日本人市民との交流による相互理解を深めるため、今年度は岐阜協立大学の協力により、学園祭内において防災訓練を開催します。 合わせて大学留学生等による文化紹介や、国際交流団体・女性団体等の参画により、外国人市民と日本人市民、大学生と地域住民等の交流を深めます。	【実績】 ・ と き：令和元年 11 月 16 日（土） ・ ところ：岐阜協立大学 ・ 内 容：防災士による地震・備蓄避難所などの防災講話、段ボールベッド製作体験 ・ 参加者：43 人（外国人 31 人、日本人 12 人） 同時開催：地震の話とサバイバル術講座(参加者 41 人)、夜間避難所体験(参加者 13 人)、多文化交流会				【計画】 岐阜協立大学学園祭と連携し、日本人市民と外国人市民の異文化交流を行うイベント「多文化交流フェスティバル」を開催します。 特に外国人防災に焦点を当て、日本人と外国人が協力できる訓練を開催します。
					事業評価	◎	方向性	継 続	
38	多言語による避難情報等の提供 (H30-R03)	まちづくり推進課危機管理室	災害時における避難情報等を多言語で提供します。	【計画】 災害時における避難情報等を、ポルトガル語、英語、やさしい日本語に翻訳し、メール配信システム及びフェイスブックにより外国人市民に情報提供します。	【実績】 災害時における避難情報等を、ポルトガル語、英語、やさしい日本語に翻訳し、メール配信システム及びフェイスブックにより外国人市民に情報提供できるようにしました。 なお、令和元年度中には、対象となる避難情報等の発令はありませんでした。				【計画】 災害時における避難情報等を、ポルトガル語、英語、やさしい日本語に翻訳し、メール配信システム及びフェイスブックにより外国人市民に情報提供します。
					事業評価	○	方向性	継 続	
39	多言語による指定避難所等の案内 (H29-R03)	まちづくり推進課危機管理室	災害時における指定避難所等の案内について、多言語による提供を進めます。	【計画】 指定避難所内に設置される、指定避難所看板の多言語表記を推進するとともに、防災アプリを活用して、指定避難所等への地図案内を行うなど、外国人市民が災害に備えるための支援を実施します。 また、外国人市民に対し、防災アプリの機能などを紹介した多言語パンフレットを配布して周知します。	【実績】 外国人市民の防災訓練及び外国人市民のための日本語教室（生活情報習得クラス）において防災アプリを説明し、活用を促すとともに、多言語（ポルトガル語、中国語、英語）のパンフレット（くらしのガイドブック）を作成し、市役所カウンターで配布するなど周知に努めました。				【計画】 指定避難所内に設置される、指定避難所看板の多言語表記を推進するとともに、防災アプリを活用して、指定避難所等への地図案内を行うなど、外国人市民が災害に備えるための支援を実施します。 また、外国人市民に対し、防災アプリの機能などを紹介した多言語パンフレットを配布して周知します。
					事業評価	○	方向性	継 続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和元年度事業計画	令和元年度事業実績				令和２年度事業計画
40	避難所運営の多言語対応の推進 (H30-R03)	まちづくり推進課 危機管理室	外国人避難者を想定し、避難所運営の多言語対応を推進します。	【計画】 避難所で使用する用語を多言語に翻訳した「多言語表示シート」の各避難所への配備を進めます。	【実績】 避難所で必要性が高い用語を、ポルトガル語、中国語、英語に翻訳して災害時多言語表示シートを作成し、小中学校をはじめとする指定避難所 37 か所に配備しました。				【計画】 避難所で使用する用語を多言語に翻訳した「多言語表示シート」の各避難所への配備を進めます。
					事業評価	○	方向性	継続	
41	災害時におけるボランティア人材の育成 (H30-R03)	まちづくり推進課 危機管理室 大垣国際交流協会	災害時通訳ボランティアをはじめとする支援人材の確保・育成を進めます。	【計画】 岐阜協立大学等と協力し、災害時通訳ボランティアなど支援人材の登録を進めるほか、外国人防災リーダーの活用を検討します。	【実績】 岐阜県と連携し、災害時に外国人市民のリーダーとなる「外国人防災リーダー」に本市から２人が登録されました。 合わせて、災害時通訳ボランティア等の登録に関する要綱を整備しました。				【計画】 昨年度登録した「外国人防災リーダー」について、防災訓練等での活用を図ります。 また、災害時通訳ボランティアについてはボランティア数の増加を図ります。
					事業評価	○	方向性	継続	
42	地域防災訓練への外国人市民の参加 (R01-R03)	まちづくり推進課 危機管理室	外国人市民に地域の防災訓練への参加を促すことで、地域全体の防災力向上を図ります。	【計画】 自治会と協力し、地域で開催される防災訓練において、地域在住外国人の参加を促し、防災力向上とともに、地域レベルでの交流促進を図ります。	【実績】 大垣市立中川小学校で開催された大垣市総合防災訓練に、外国人市民 8 人が参加しました。 ・ と き：令和元年 8 月 25 日(日) ・ 参加者：外国人市民 8 人 (ブラジル 4 人、中国 1 人、ベトナム 3 人) ・ 内 容：総合防災訓練の見学、地震体験、煙ハウス体験など				【計画】 自治会と協力し、地域で開催される防災訓練において、地域在住外国人の参加を促し、防災力向上とともに、地域レベルでの交流促進を図ります。
					事業評価	○	方向性	継続	